

あゆみのあゆみ

誰かの政治から
わたしたちの政治へ



編集・発行：太田あゆみ

〒760-0068 高松市松島町2丁目4-12

☎ 087-862-7227 📠 080-6398-4607 ✉ mm_ayumitai@outlook.jp

第22歩

15分間に想いを詰めて。

これまで何度もお伝えしてきたように、高松市議会では「議員の一般質問は年2回まで」（定例会は1年に4回あります）という、何の根拠もない決まり事がありました。今年度から、ようやく「年4回」に戻ったものの、議員ひとりの持ち時間は年間60分という、これまた何の根拠もない新しいルールが決められ、タイムリーな問題を取り上げようとすると時間との闘いになってしまいます。制限時間の撤廃・延長を求めていくとともに、今回は15分の中に精一杯の想いを詰めこんで、残り数十秒までしっかり議論しました。

高松の道路って歩きやすい？歩きにくい？

皆さんは、普段歩道を歩いていて、歩きにくいな…と思ったことはありませんか？例えば…車道よりも歩道の方が20cmくらい高くなっていて、駐車場や民家、店舗があるたびに切り下げられている歩道。

まっすぐで平坦な歩道の方が、歩きやすいと思いませんか？特に、これからの超少子高齢化社会の到来を考えれば、歩道の整備は待たなしの課題です。

道路情報通報システムの早期導入を！

多くの自治体で導入されている、スマホ用アプリ。道路の不具合や修繕が必要な箇所を、市民誰もが簡単に通報できるとも便利なシステムです。高松ではなかなか導入が進みません。「スマートシティ」を掲げているのであれば、市民参加の観点からも早期導入を！



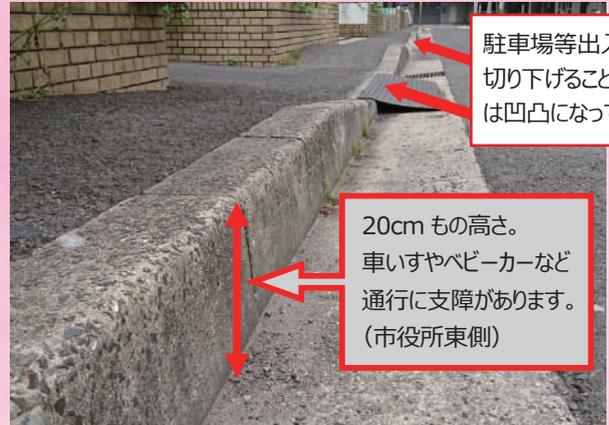
← 京都市 「みっけ隊」アプリ



千葉市 → 「ちばレボ」アプリ

15年経ってもまだ整備されず…

2003年に「高松市交通バリアフリー基本構想」を策定、翌年から特定経路（市道は13路線）の修繕をおこなってきた、高松市。駅前や歩行量の多い箇所を特定経路としていますが、未整備の箇所もあり、順次バリアフリー化をおこなっていくとのこと。高松のまち全体のバリアフリー化はいつになることやら…。



マウントアップ方式と呼ばれる整備方法。「歩道の一般的構造に関する基準」（国交省・2005年）により、現在はセミフラット方式（歩道面と車道面の高低差が原則5cm）での整備が基本とされています。歩きやすい歩行空間確保 = マウントアップからセミフラットへの移行を！

「あゆみ文庫」はじめました。

文庫とは、地域の子どもたちが本と遊びに親しむ場所です。

絵本の読み聞かせをしたり、工作をしたり…。亀阜コミュニティセンターで長年「かめさん文庫」を続けてこられた石原さんが、子どもたちにたくさんの絵本を用意してくださっています。



毎月第4木曜日、14時～17時。太田あゆみ事務所にて。

次回は8月22日（木）

「戦争を考える本を読む」「紙ふうせんを作ろう」



※事務所が通学路に立地しているため、下校中の子どもたちには「一旦おうちに帰って、行き先を伝えてから来てね」と声掛けをしています。

児童虐待対策、待ったなし

報道で目にする、児童虐待の傷ましい事件。
高松市でも、**児童虐待に関する相談件数は昨年度は前年に比べて約 100 件増えています。**

ホームページで、児童虐待のチェックリストを公表したり、部署関係なく職員の児童虐待に関する研修の機会を増やすなど、一歩踏み込んでの前向きな答えを得ることができました。た。子育てに問題を抱えている親のサポートなど、課題はたくさんあります。これからもしっかり向き合っていきたいと思えます。

子どもの様子

- 頻繁に子どもの泣き叫ぶ声や、物がぶつかるような音がする
- 衣服や身体が非常に不潔で、季節にそぐわないものや汚れたものを着ている
- 常に人の顔をうかがい、おどおど、びくびくした様子で周囲とうまく関われない
- 日中、夜中にひとりで公園や街中をウロウロ歩き回ったり、遊んだりしている
- 子どもの体に異常がみられる（打撲、あざ、ヤケドの跡がみられる）
- 傷や家庭のことに関して不自然な答えが多い
- いつもお腹をすかせている

東京都小平市が HP で公開している、児童虐待早期発見のためのチェックリスト

放射線副読本の配布見直しを！

昨年 10 月、文科省から教育委員会を通さず市内すべての小中学校へ直接配布。

高松市では、小学校約 9 割、中学校約 6 割が児童生徒に配布しています。

今回改定された副読本に掲載されている「食品中の放射性物質に関する指標」では、日本と諸外国とを表にして比較していますが、日本の基準値は福島原発事故翌年からの「平常」時の基準、外国の基準値は緊急時の基準値です。これを比較して**日本の基準は厳しいとするのは単なるごまかし**です。

ほかにも表記に多くの問題があり、**滋賀県野洲市では、議会での一般質問がきっかけで副読本の回収をすることになりました。**

高松市では、**回収はおこなわない**、学校現場から見直しを求める声があれば検討し、必要に応じて県や国に報告するという事です。

再び「原子力安全神話」へと逆行するのではと不安です。



4 度目の正直?! 桜御門修復の予算が可決

度重なる落札業者の不祥事などにより議案の継続審議や撤回が続き、今年 3 月定例会では、議案が否決された案件。

今回、補正予算で出された額は、最初に議案が出された 1 年 9 か月前と比べて**3,300 万円も膨れ上がっている**ことが明らかになりました。オリンピックが近づくことによる工事資材の高騰などが原因とのこと。

わたしたちはこれまで再三、**ここまで延期しても何の支障もないのであれば、そもそもこの工事の必要性がないということ、また高松空襲の戦跡としても今の姿を後世に残していくことが大切だと訴えて、桜御門修復の予算には反対してきました。**当然、今回も反対。

6 月定例会では、賛成多数により、予算は可決。
3 億 5,444 万 2 千円。

皆さんの納めた大切な税金がどんなところに使われているかしっかりチェックしてくださいね。



給食の調理業務は民間ではなく直営で！

六条町に整備中の新設第二学校給食センター（仮称）における、食材の洗浄、調理業務を民間事業者へ委託することが、6 月定例会で明らかになりました。

川添小学校、林小学校、多肥小学校、協和中学校、龍雲中学校が対象です。

全国では民営化によるコスト削減の成果の一方で、多くのトラブルも報告されています。2015 年、静岡県浜松市では学校給食調理を受託した事業者が契約辞退、1 学期の間、外注弁当方式で対応。2017 年、大阪府高槻市にある学校給食の調理受託会社が破産。他校から調理員の派遣と臨時職員の雇用で対応。

給食は教育のひとつ。アレルギー対応などは命に関わる問題です。**利益優先の民間企業ではなく、市が責任を持つ**

て調理業務にあたるべきと考え、委託のための予算 8 億 1,312 万円（2020～24 年度分）には反対しましたが、賛成多数で可決されました。



8 月 1 日から、昨年度の政務活動費の収支報告と添付書類（領収書・報告書など）が議員別に高松市議会のホームページでご覧いただけます。こちらもしっかりチェックしてみてください！

なんで、おとなは選挙にいかんの？



4月の高松市議会議員選挙の投票率は40.09%と過去最低を更新。

7月におこなわれた参議院議員選挙でも、高松市における投票率は43.05%と前回より5ポイント以上さがってしまいました。

そんな中、夏休みのお子さんを対象に「議員の仕事とは」というお話をさせていただく機会がありました。今の高松市議会では40人中女性は8人と言うと、「えーっ!」「なんで半分じゃないん?」と湧き上がる子どもたち。

投票率の低さにも触れ、海外では学校教育の場で模擬投票をおこなっていて、そのために授業で政治についてしっかり教えてくれるんだよと伝えると、興味津々でした。投票率のグラフを見せると、「なんで選挙にいかんの?」といぶかしげな表情。新聞など報道では、選挙に行かなかった理由として「意中の候補者がいない」が最多。投票率向上のために必要な施策としては「行政・議会側からの情報発信」「議会の役割など学校教育の充実」と回答した人が多かったそうです。投票に行かないと何がいけないのか。なぜ、投票に行くことが大切なのか。一票の意味を、お子さんやお孫さんも交えてぜひ身近な方たちと話し合ってみてください。(普段の生活の中に政治の話があることは、投票率向上の第一歩だとわたしは考えています!)



ちょうど前日が参議院選挙の投開票日。2/3くらいの子どもたちが「おうちの人が昨日選挙に行った」と手をあげてくれました。

政治は、自分の住んでいる街のことを考えること!と熱弁しています。



いつまで続くの、費用弁償!

【おさらい】費用弁償とは…報酬とは別に、議員が会議(本会議、委員会)に出席する度に支払われる。(もちろん税金)

2016年3月定例会において

→ 6,000~6,500円(1日あたり)の費用弁償

廃止案が否決

→ その代わりに、「公用車使用の有無に関係なく一律3,000円」とする条例改正を賛成多数で可決

中核市の半分以上の議会で費用弁償なし!

1959年、金額を明記せず条例制定、1969年に4km未満1,500円、4km以上2,200円としたのを皮切りに、市民に説明もなく、議員みずからお手盛りに増額してきました。今回、わたしたちは完全廃止の条例案を提出しました。今後、議会運営委員会で議論されます。

※太田あゆみは費用弁償の受け取りを拒否しています。

高松市議会議員の2期目がスタートしました

4/21に投開票がおこなわれた高松市議会議員選挙において、4,568票という多くの皆さまからのご支持をいただき、高松市議会議員としての2期目をスタートさせることができました。

今回も、100%ボランティアの手作り選挙。街頭演説は100回を超え、選挙を通じて出会った人たちの輪が広がったことも嬉しかったです。これからも、市政や議会のことを、よりわかりやすく丁寧に、皆さまにお伝えしていきます。

太田あゆみの新しい4年間を、再び厳しい目で見つめてください!

銀杯・賞状、これも税金。



6月定例会開会日には、永年在職議員表彰がありました。これは、法的拘束力のない「内規」で定められた表彰です。20年以上議員を続けた3名が表彰され、渡された記念品は

銀杯 23,000円(税抜)

額入り賞状 23,000円(税抜)

もちろん税金

そもそも議員というのは、長く続ければ良いということではなく、その活動の内容、中身が大切だと思っています。

高松市のように記念品まで贈呈する議会は全国的にも少数。

予算がないから…と様々な事業費が削減される中、本当に必要な税金の使い道を決めるのが議員の仕事。表彰に反対したのは、わたしと植田まささんのふたり。

長年議員を続けてきた先輩に対して無礼だ、という声があるかもしれませんが、高松市議会独自の表彰は不要と考えます。表彰されたくて議員を続けているわけじゃないと思うし…。



一番感謝した日。

街頭演説を始めると、マンションから顔を出してくれたお子さん連木のお母さん。

「いつもポスティングさせてもらってます」と言っていると、うんうんと大きくうなづいて読んでいるよ〜!!と。「届く」って、嬉しい!!



第11回全国政策研究集会 in 高松
8月23日(金)、24日(土) 生涯学習センターまなびCAN
基調講演：前川喜平さん「教育と憲法」(23日13時～)
<http://jjc.jpn.org/archives/865>

議会のこと、普段の生活のことなど、
なんでも気軽に話せる会です。



みんなとあゆみのおしゃべり会
9月1日(日) 14:00～16:00 会場：太田あゆみ政策事務所

高松市議会 9月定例会
9月4日(水)～20日(金) 予定 ぜひ傍聴に足をお運びください😊

市民派改革ネット第18回議会報告会
夜の部 10月2日(水) 18:30～ 両日とも会場は
昼の部 10月6日(日) 13:30～ 瓦町 FLAG8 階市民交流スペース会議室
参加費無料、出入り自由です！

子育て4コマ

参議院議員選挙～選挙権のない娘～ 作・絵：太田あゆみ



[4月]
4日 市民派改革ネット3月定例会議会報告会(夜の部) / 5日 高松市立福岡保育所入所式 / 7日 市民派改革ネット3月定例会議会報告会(昼の部) / 10日 高松第一中学校入学式 / 11日 高松第一小学校入学式 / 14～20日 高松市議会議員選挙 / 23日 当選証書付与式 / 24日 子どもの医療費無料化ネットワーク会議

[5月]
3日 憲法集会(スピーチ) / 6日 片原町元気フェスティバル / 12日 みんなとあゆみのおしゃべり会 / 15日 国×地方政策研究集会、院内集会「権利性が明確な『生活保障法』の制定を」 / 17日 臨時議会 / 19日 香川県日韓交流協会総会、懇親会 / 21日 議会改革に関する申し入れ(議長へ) / 24日 議会運営委員会(傍聴)

[6月]
1日 おしどりマコさん講演会 / 5日 全国政策研究集会会議 / 6日 医療費無料化要望 / 9日 松山市議会議員たぶちのりこさん後援会にて講演「市民派議員のこれまでとこれから」 / 13日 議案説明 / 14日 大椿ゆうこさんシンポジウム「変わるの私たち 変えるのも私たち」 / 19日 香川の子どもと教科書ネット市教委に申し入れ / 21日 松島地区青少年健全育成連絡協議会総会 / 22日 みんなとあゆみのおしゃべり会 / 23日 障害者・患者9条の会かがわ総会、講演会

■ 報酬の使途を公開します

4月	5月	6月
議員報酬 608,000円	議員報酬 608,000円	議員報酬 608,000円
源泉所得税 42,290円	源泉所得税 42,290円	源泉所得税 42,290円
県市民税 50,000円	県市民税 50,000円	県市民税 49,600円
国民年金 16,290円	国民年金 16,360円	国民年金 16,360円
議員活動費 139,563円	議員活動費 119,396円	議員活動費 26,094円
あゆみのあゆみ印刷代 94,210円	みんなと未来へあゆみ隊へ 30,000円	みんなと未来へあゆみ隊へ 30,000円
みんなと未来へあゆみ隊へ 30,000円	太田生活費・その他活動費 349,954円	太田生活費・その他活動費 443,656円
太田生活費・その他活動費 236,647円		

- 費用弁償(議会出席手当、1日あたり3,000円)は受け取りを拒否しています。
- 6月度期末手当 922,080円(うち源泉所得税224,593円)、2015年5月以降の引き上げ分は受け取りを拒否しています。

■ご意見・ご感想はこちらから → mm_ayumitai@outlook.jp

太田あゆみ(高松市議会議員2期目)

1980年生まれ、38歳
高松市立松島小学校、光洋中学校、
大手前高松高校、大谷大学卒業。
2015年 高松市議会議員選挙初当選
2019年 高松市議会議員選挙2期目当選

www.ayumirai.com/

@ayumi_step

@ota_ayumi.tkmt

www.facebook.com/ayumi.oota



ひとりでも多くの市民のみなさまに議会や市政の情報をお届けするために、勝手ながらポスト投函させていただいています。また、手配りで配布させていただいていますので、お手元にタイムリーにお届けできない場合があります。ご了承ください。